

# 1 4 企 業 局

## 目 次

(1) 工業用水道施設整備事業（継続） .....	455
(2) 水道用水供給施設整備事業（継続） .....	456

**基本項目：**「新時代沖縄」の到来

**実施項目：**産業の振興と雇用の創出・安定

**重点施策事業名：**工業用水道施設整備事業（継続）

**事業期間：**平成27年度～平成36年度

**部 課 等 名：**企業局配水管理課

### 1 事業の目的・内容

工業用水を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設を計画的に更新し、あわせて耐震化を推進する。

### 2 事業の実績

（単位：千円）

重点施策 事業名	平成30年度				備 考
	計 画		実 績		
	当 初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
工業用水 道施設整 備事業	57,441 (18,507)	工業用水を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設（東系列導水路トンネル及び配水管整備等）を更新する。	32,522 (18,507)	工業用水を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設（東系列導水路トンネル及び配水管整備等）を更新する。	最終予算額 57,441 執行率 56.6% 翌年度繰越額 24,919 不用額 0

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 工業用水道施設整備事業

効果： 工業用水を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設を更新することで、工業用水の安定供給が図られる。

また、老朽化施設の計画的な更新や耐震化を推進することで、持続可能な災害に強い工業用水道の構築が可能となる。

課題： 本土復帰後、早急に進めてきた工業用水道施設の経年化が進み大量に更新時期を迎えるため、老朽化施設の計画的な更新に取り組む必要がある。

**基本項目：**沖縄らしい優しい社会の構築

**実施項目：**安心・安全で快適な社会づくり

**重点施策事業名：**水道用水供給施設整備事業（継続）

**事業期間：**平成23年度～平成37年度

**部課等名：**企業局配水管理課

### 1 事業の目的・内容

将来の水需要や水源水質に適切に対応し、安全な水道水を安定的に供給するため、老朽化した導・送水施設や浄水施設等を計画的に更新し、あわせて耐震化を推進する。

### 2 事業の実績

（単位：千円）

重点施策 事業名	平成30年度				備考
	計 画		実 績		
	当 初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
水道用水 供給施設 整備事業	13,945,980 (2,209,772)	将来の水需要 や水源水質に 適切に対応し、 安全な水道水 を安定的に供 給するため、 水道用水供給 施設（北谷浄 水場等）を整 備する。	10,134,533 (2,209,772)	将来の水需要 や水源水質に 適切に対応し、 安全な水道水 を安定的に供 給するため、 水道用水供給 施設（北谷浄 水場等）を整 備する。	最終予算額 13,886,346 執行率 73.0% 翌年度繰越額 3,751,813 不用額 0

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 水道用水供給施設整備事業

効果： 今後の水需要に対応するとともに水質の安全性を確保するための水道施設等の整備を推進することで、安全で低廉な水道用水を将来にわたって安定的に供給することが可能となる。

老朽化施設の計画的な更新や耐震化を推進することで、持続可能な災害に強い水道の構築が可能となる。

課題： 本土復帰後、早急に進めてきた水道施設の経年化が進み大量に更新時期を迎えるため、老朽化施設の計画的な更新に取り組む必要がある。